

Q2	本日のシンポジウムを知ったきっかけをお教えてください。その他（自由意見）
	広告が新聞と一緒に
	ポストに参加の案内のチラシ
	メール

Q3	本日のシンポジウム等の募集情報はこういった場所で告知されると便利だと思いますか。 その他（自由意見）
	セブンイレブンでビラをまく
	ホームページのもっと分かりやすい場所が必要
	住民へのポスティング（チラシなど）

Q4	本日のシンポジウムの満足度をお教えてください。 1：とても良かった 2：まあまあ良かった 3：あまり良くなかった 4：全く良くなかった →そのように感じた理由
1	前向きな方向に向いているようで良いと思いました
1	・模型により、計画への理解が深まった ・エリマネを議題に挙げていただいて住民の心配事にフォローする区の姿勢を感じた。
1	今回初めて参加したので状況を知る機会になった。
1	住民の方々から多様な意見を聞くことが出来た。
1	東大の先生の司会で進行まで進んで日テレ関係者、千代田区の方々の説明もとても分かりやすかった。
1	模型説明が具体的でよかった
1	実現するのか疑問だったが、モデルや会話で少し具体像が見えた
1	模型がすごい。感覚的によくわかり良かったと思います。説明して下さった加藤先生、村山先生のお話がとてもわかりやすくご回答も親身でおだやかな印象で全体的に親しみやすくとても良かったと思います。区のご説明も真摯な印象で分かりやすかったです。
2	未来の空間イメージ、エリアマネジメント
2	もっと二番町全体、番町全体の未来の姿を皆で考察できればと思います。（日テレの話ばかりではなく）
2	模型を使って説明されたのでイメージが良くわかった。

2	今までシンポジウムでどんなことが行われているのかも知らなかったが、地域のことをよく知れる場ということを認知できたから
2	模型も良かった。
2	ファシリテーターの加藤教授が進行することで参加者の質問も感情的にならずに良かったと思いました。
2	模型によりおおよそのイメージがわかった→圧迫感を感じる
2	合意形成が少しずつであるが、出来つつある。参加者の尽力
2	和やかな雰囲気が進められた
2	・模型が分かりやすかった ・質問を丁寧に受けてくれた
2	模型が掲示されたこと。エリアマネジメントについて言及されたこと
2	いろいろな意見があっっておどろいた。すべてが日テレさんに回答を求めているように感じ、説明の仕方の工夫が必要なのかと思った。子どもの通学路に関しては、各校のPTAがいつも話し合っていますが強風の話は番町、九段、麴町小学校から出たことがなくPTAに話してほしいと思った。その他も道路なら警察に問い合わせしたら良いのでは?と思った。
2	先生方の解説やファシリテートが大変勉強になりました。住民の中に、意見がこのシンポジウムの目的と異なるものも多く、戸惑った。
2	今回はほぼ時間通りに進行されていたのは良かった。エリマネについての説明も分かりやすかった。
2	今日初参加のため地区計画の現状を知ることが出来ました。
2	様々な立場からの意見が聞けて有意義な時間だった。
2	納得できる回答を日テレ一次提出前に出してほしい。その打合せの必要を感じ計画してほしい。
2	区の考えが整理できました。
2	高さや地区計画の前提を共有できた点は有意義でした。しかしながら完成後の運用（ゴミ、駐輪、騒音、人流）についていつまでにどのKPIで誰が責任主体として改善するのかが分からず課題が残ってると感じました。付帯決議の真意に沿わない勉強会・話し合いになっている+今のやり方は区が住民にあまりにも負をおわせている構図であり残念です。
2	計画を遅らせることだけにつとめて発言している人の多さに驚いた
2	同じ方が何回も質問していて時間がとられてもったいない。
3	日テレの計画がない
3	説明頑張ってたのは良かったけど、あまりにも個人の意見が長すぎて時間勿体ない
3	これまで出た内容のむしがえしが多く、すべき議論をする時間がなくなっている。
3	・具体的な話が出なくてよく分からなかった。

3	<p>住民の不安が解消されていないにもかかわらず、今回の議論では前回議論したものは議題としないというような進め方。区や日本テレビがこのシンポジウムをアリバイとして利用し、あたかも住民の不安は解消されたという前提で話を進めていくことに疑問を感じた。</p>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 同じ人の発言が何回もあり、多くの人の意見が聞くことが出来ない</li> <li>・ 発言の回数と時間を制限し、ルールを守れない方は退席していただいた方がいいのではないか</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 誰でも発言できる形はよかった。(第 1 回のようなグループワークだと無理にまとめなければならない。少数意見が拾われにくい。第 2 回のように前に出るのは勇気がある)</li> <li>・ 日テレに回答をさせなかったのは不自然だった。どうしてかの説明もなかった。直接話し合わないと会の意味がないのではないか。</li> <li>・ 資料を沢山いただけたのはよかった。ただ、第 1 回は日テレ計画のことではなく、参加者も番町住民以外の方が入っており、必要ないと思う。第 2 回のまとめが重要だが、縮小されていて読みにくかった。また、これだけのボリュームのものを渡されてもその場では読み切れない。説明をいただいて、帰って読み、再度話し合う場が必要だと思った。</li> <li>・ 今回、配布された資料に第 2 回の結果が色分けされていたが、コメントや色分けが住民の感覚と違うところがあった。一般論やファシリテーターからではなく、事業者の回答がほしい(基本計画に「できませんでした」などと盛り込まれてしまう前に)。</li> <li>・ また、第 2 回では懸念が解消できなかったとする割合が 4 割近くもあった。日テレも含め、日テレの基本計画が出される前に、関係者全員でやり取りをできる機会が持たれるべきだと思う。</li> <li>・ 日テレ跡地問題について、「日テレ沿道まちづくり協議会」とか「〇〇振興会」「番町の町並みを守る会関係者」などとの関係のない一般住民は、第 2 回シンポジウムで初めて日テレ、区、都計審委員と話ができた。</li> </ul> <p>上記のいずれかと話したことがある方でも、関係者、住民が揃っている中で話したり聞いたりする機会は初めてだった。これで基本計画に移るのは早すぎる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特に 10 年続いているスタジオ棟の風の対策については日テレから前回は今回も回答がなく、信頼がますます薄らいでしまっている。スタジオ棟周辺の風については住民の間で非常に不満が強いので、早く回答がほしい。ビルの形態によって異なる、漠然と「対策をします」などと言うが、それなら今の段階で様々な形を前提としたシミュレーションや可能な対策を示してほしい。たとえば、今の環境影響調査では日テレ通りの日テレの向かい側の風がひどくなるが、樹を植える余地はない。スタジオ棟横より通行量の多いところであり、住民や通勤者への影響が大きい。命のもかかわることなので、早急に答えがほしい。</li> </ul>

	<p>・第2回のまとめには「番町の森の使い方は非常によく」とあるが、住民の実感とは異なる。焚き火については健康被害が出たことが議会で問題になり、都計審でも報告された。「番町の森」では、火気、騒音、などが禁止されているが、イベントはこれらを許可している。企業の都合で許可されるのか。「街区公園並み」として認められたのだから、公園でできるものにとどめてもらいたい。日テレは赤坂のようなイベントはしない、と緩い基準にしているが、もともと番町には土日のイベントなどなく、土日が静かなのが価値のひとつだったので、どんな規模であれ違和感がある。やれば人は集まり、来た人に聞けば楽しいと言うだろうが、そうしたこと(それを持ち込んだ日テレ)が地区を二分してしまっている。</p> <p>◎日テレの調査不足を感じます</p> <p>①番町住民が kiss and ride をすることはありません。番町のどこからも鉄道の駅に7分以内で行けるからです。番町はほとんどがマンション住民ですが、駐車場から車を出しているうちに駅に着けてしまいます。</p> <p>・逆に番町住民が麴町駅で降りてタクシーを利用することもまずありません。強いて言えばタクシーを利用するのは JR の市ヶ谷か四谷からです。以上の理由で交通広場はあまり意味がありません。</p> <p>②女子学院との面談の記録に「女子学院にないそうなのでプールはどうか」と持ち掛けたと聞きましたが、二番町から歩いて行けるとところに区営のプールが2箇所にあります。(シンポジウムが行われた建物の中に一つ、日テレのすぐ近くに一つ)</p> <p>③第2回シンポジウムで「スタジオ棟横の風がひどい」と言われた方がいたのに対し、日テレの方が「知らなかった」とおっしゃいました。</p> <p>④子どもの遊び場は今と違って冬は日陰になり風も強くなるが、夏は日陰になりよいのではとの意見もありましたが、最近の夏はそこに行くまでの道が異常に暑く、子どもはやって来ません。</p> <p>地域事情を把握していないままで基本計画を作ると、出戻りになり、日テレも資金を無駄にってしまうと思います。</p>
4	<p>心配事は何も解決されず、日本テレビが計画を出してからでない議論できないというのは理解できない</p>
4	<p>都市計画審議会、「(付帯)決議」を以って、千代田区当局に対し地区の融和を図るため実施を要請している事項の第一「(1)事業の具体化に当たっては、地区内の融和に向けて事業者・関係住民・関係機関などとともに真摯な努力を重ねること。」を中断されてしまうことが明らかになったから。</p> <p>その理由は、以下の通り：</p> <p>①アンケート結果では、「第2回シンポジウムは心配事の解消につながったか?」に対して、心配事は、「解消された」とした人は7.1%、解消されていないところがあると感じている人は78.6%(40.1+21.4+16.7)であったにも拘わらず、懸念事項の検討・協議を継続せず、次回シンポジウムでは日テレの基本計画を説明させるとの区当局の説明・回答が繰り返された。78.6%の人に解消されない心配事を抱えさせなが</p>

ら、日テレの基本計画が出てくるのを待たせることは、地区住民を二分するような事態の継続に他ならない。「4. 心配事の解消議事要旨別紙資料 2」で、「心配の必要が低い」とされた心配事の中には、「心配事への見解」として、ファシリテーターなどからの、二番町の実情・実態を捨象した表面的な一般論を挙げて、解消方向の色分けの理由のような表現が含まれており、心配事として、検討・協議を続ける必要のある項目が残っている。

②環境影響についての心配事は、区は、日テレの基本計画が出てこないとこれ以上の話ができないと繰り返していることは、納得できない。当日一般参加者から述べられた意見に、耳を塞がず、聞き流さず、ご意見として承るだけではなく、言われていることを虚心坦懐に聞き取って、対応に取り組んで欲しい。さもないと、附帯決議に沿った対応を行っていないことになり、地域の二分状態は解消に向かわない。

・日テレが既に実施して、「番町の森」のサイトの奥深くに載せている環境影響調査の説明をテーマに心配事を語ることは、今すぐに(日テレの基本計画が出てくる前に)十分実施可能である。

・使用容積率・就業者数・周辺道路の交通量・交通渋滞交通事故の頻度や重度の関係は、建物の形の案が見えなくても、検討・協議が可能であることは、学識委員も認めるところである。また、日テレの資料で3つの交差点の交通量の見通しが示されているが、2003年の日テレの汐留移転前には頻繁に交通事故が発生していた場所、今現在日常的に渋滞が発生している場所は、これら3つの交差点ではないので、日テレが誤った、或いは、極めて不十分な前提条件認識のもとで基本計画を策定する可能性が危惧される。日テレに、心配事の内容をより具体的に詳しく理解してもらう為に、更に心配事の協議・検討を続けることで、日テレの基本計画策定の手戻りの発生を抑えることにも繋がり、まさしく、「与件整理」そのものである。

・ビル風については、現在のルールに基づいた環境影響調査結果(+対応策の策定と実施)は、近隣住民の実体験に基づく実際の体感覚とは大きく異なっていることが心配事なので、基本計画に先立って、今しっかり協議・検討することが重要であり、日テレにとっても、手戻りを避けて効率的に進められるはずである。基本計画では、ビル風や日照阻害の状態が判るとすると、基本計画とは、どのようなものなのかも、併せて、聞かせてもらいたい気がする。ビル風については、「現在のルールによる調査の範囲」の域に留まるままでは、地域の二分を解消する方向にはつながらない。第2回で、日テレから、「スタジオ棟のビル風が酷いことを知らなかった。至急、調査する。」といった趣旨のコメントがあったので、調査の結果、或いは、進捗、対策について、聞かせて欲しかった。スタジオ棟も、二番町日テレ跡地再開発の一部になるとの説明からすると、スタジオ棟は、当該計画の先行建設部分であり、実際に起こっているビル風被害についての対応が行われて然るべきとも考えられる。

③エリアマネジメントについては、広範な住民の参加が重要(不可避・本質)であるにも拘わらず、その住民に説明することなく決定し、住民には、決定後も一年半以上も説明する機会もなかったわけなので、「今回説明後、竣工までは急がないので、放置

	しても構わない。」、「シンポジウムとは別の場で、話を進める。」などの説明に、違和感を感じた。エリアマネジメントのやり方によっては、エリマネ棟の在り方・設計・建て方・運用方法などが変わってくる可能性もあるならば、これも、基本計画の前に、公開の場で、協議・検討すべきと思われる。
無 回 答	何も建築計画が決まっていないので、あまり意義を感じなかった
無 回 答	・ 模型：ビル高さのイメージが掴めた。日テレ通りが如何に狭いか良く判った。 ・ 議論：あまり建設的とは言えない。日テレの基本計画掲示無しでは、具体的議論は困難 ・ 区の姿勢：日テレに対し基本計画提出等に関しタイムスケジュール（期限）を明確に示すべきではないか？
無 回 答	基本的なことはできていたが、良いとも良くないとも言えない

Q5	<p>未来の空間はイメージできましたか。</p> <p>1：イメージ通りだった 2：良くイメージできた 3：ある程度イメージできた 4：あまりイメージできなかった 5：全くイメージできなかった</p> <p>⇒そのように感じた理由</p>
1	<p>片側一車線の狭い日テレ通りに、6車線ある道幅の広い麴町大通り沿いと同一高さ80mの超高層ビルが建つ異様さ・恐ろしさを痛感した。2500㎡の空地が、どのようなデザインにしても、ほとんど日陰になることが視覚的にも確認できた。日テレが「番町の森」のサイトにあるプロモーションビデオに、陽当たりのよい芝生の広場ができるかのような映像が載せていることは、極めてミスリーディングであることと認識され、ミスリードされている。多くの住民が、竣工後に実は日陰のビリ風に曝される2500㎡の空地であることに気が付いて、騙されたと感じるようなことになると、地域の二分を更に長引かせることも懸念され、暗澹たる気持ちになった。ビル風の状況は、模型だけではイメージし難かった。模型を置くことに加えて、ビル風の状況が実感できるような工夫が欲しかった。また、周辺生活度道路を含めた、走行車両数などインフラにかかる負荷の増加も示せる工夫をしてもらえると、片落ちでない展示になったと思った。</p>
2	<p>・ 模型を囲んで説明を受けつつ参加者同士も会話できたことによって理解がより深まった。</p> <p>・ 周辺との比較によって、広場の広さの実感が湧き期待が持てた。</p>
2	建物の大きさ、高さ、歩行空間からの見え方を良くイメージすることができた。
2	ビル風が強くなることがはっきり予想された。建物の高さや形状で対策してほしい。

2	模型によりおおよそのイメージがわかった→圧迫感を感じる
2	日テレ敷地内についてはイメージが湧きましたが、長年の懸案である日テレ沿道（市ヶ谷駅→麴町駅）全体像についての区役所のご尽力を期待する。
2	模型と図
2	夢のある未来空間だと思った。模型もありイメージしやすかった。坂の多い地域ですが、日テレさんが80mになるのはとても楽しみです。
2	必要と考える情報をいただけた
2	模型をご用意いただけて良かった。歩行者の高さで見れば思った程の圧迫感はないように感じた。
2	広場との位置関係、日テレのイメージなど分かりやすかった。また、人の目線もカメラで再現してくれたのは良かった。高さも思ったよりも影響ないことが分かった。
2	坂の多い街なので、模型に坂があるととっても分かりやすかったかも。
2	模型で大きさのイメージが良くわかりました。数年前に日テレの方々のご説明「120mと150mは下から見るとあまり変わらないですよ」という言葉を日テレ通りまちづくり委員会での説明会で直に聞いて地元の皆様の「クレイジーだ!!」という感想にとっても共感していて紛糾するのもあたりまえだと思っていたので、実際に80mで落ち着き、模型から見ても120, 150に比べるとはるかに違和感なくなじむ内容で決められたのかなと思ひ安心しました。
3	模型を見て思ったより大きいビルになるなあと感じた
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・模型の前提が最新では無いのは問題</li> <li>・環境変化についての議論と区からの説明が全く不足している</li> </ul>
3	模型があるというのは視覚的に理解しやすくて良かった。
3	もともと話は聞いていたので、模型を見てどの辺にどのくらいの大きさの建物ができるのか、よりイメージできた。
3	模型によって今後どのように番町が進化するのか目で見て考えられたから
3	模型があったので、イメージしやすかった
3	通りからの見え方が参考になった
3	模型を使った説明で少しイメージできた。
3	立体図も見ることで
3	緑や回遊性の方向性は理解できましたが、それを長期的に維持する管理ルールと実行体制が不明確なため生活空間としての具体像は十分に描けませんでした。
3	70年番町麴町に居住。5~10年単位で街並みが変わってきた
4	基本計画ができてから次回というが、もう一度話し合う機会が絶対に必要
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日テレの計画が全く出ていなくてイメージできるわけがない</li> <li>・住民説明会をして外堀を埋めて理解を得たとして、もう工事に入ろうとするのかなと思いました。</li> </ul>
5	エリアマネジメントにより、地域が解決していく前に計画が知りたいです。

5	<p>そもそも心配事が何一つ解決できていないし、解決しようという気もないように見える</p>
無回答	<p>&lt;模型によってイメージが把握できたところ&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・巨大感があり、恐ろしいと思いました。日テレの冊子か何かにあったイメージ図では広場が広々として、その後ろにビルが薄く描かれていましたが、まったく違います。</li> <li>・周りの道路が狭いのがよくわかりました。同じくらいの高さの建物は広い道路沿いにあり、異質なことが明確にわかりました。</li> </ul> <p>&lt;イメージが把握できなかったところ&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日陰、ビル風、人流、交通量、騒音などはわかりません。</li> <li>・ビルの高さを下げると、幅が増すと説明があったが、容積率を下れば高さを下げられるのではないか。</li> </ul>

Q6	<p>エリアマネジメントの基本的な事項について理解できましたか。</p> <p>1：良くわかった 2：ある程度わかった 3：あまりわからなかった 4：全くわからなかった</p> <p>⇒そのように感じた理由</p>
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事例紹介、質疑で理解が深まった</li> <li>・今後、さらに理解を深める機会があること、エリマネの具体内容については住民を含めみんなで検討できる機会が別途あることに安心した。</li> </ul>
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事例を紹介して頂けたので、エリアマネジメントの基本的な役割の理解が進んだ</li> </ul>
1	<p>三大要素</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・拠点 エリマネ棟</li> <li>・財務</li> <li>・人手の確保</li> </ul>
1	<p>簡潔なご説明でいらっしゃいました</p>
1	<p>事例に合わせて、この地域の特性に合わせた在り方を皆さんで検討してください、という先生の意見が一貫としていてよかった。</p>
2	<p>ある程度分かったと思うのですが、自分が分かったつもりになっているだけかも。ただ、エリアマネジメントという仕掛けを作ることによって地区保全を地区に係わる人々が運営していくと。植栽でも何でも維持していくには人手も金も必要。昔のように自分の家の事や地域を各自でやるという時代でもないし新しい仕組みは必要と思います。</p>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・恐らく番町地域のエリマネは、他の事例があまり参考にならないであろう</li> <li>・公平性が Must</li> <li>・課題解決の solution になるか？</li> <li>・住民参加が必須</li> <li>・イベント志向になるべきではない</li> </ul>

	・公園が議論の中心となるべきではない
2	良いとは思いますが、ボランティアとして負担が多いと思った
2	いろいろな活動があって興味深いと思いました。番町でも何か楽しい活動が行えれば良いなと思います。
2	エリアマネジメントが設定可能なのか？疑問があります。住民全員にどうリサーチするのか。関心のない人、関心のある人もいる。
2	説明する必要な資料が一通りそろっていたので、話を以前よりも理解できた人が増えたと思う。
2	資料も分かりやすく、重要なところが簡潔に書かれていたから。
2	資料が分かりやすかった。
2	様々な形があり、地域の特徴に応じて活動内容が違うことがわかった。
2	事例を挙げられたことによる
2	この企画が現代の地域社会でうまくいくとは思えない
2	若者を中心にこういう活動が出来たらいいなと思った。各町会に説明に行ったら？町会（二番町、四番町、六番町）には意見をきいてもいいかも。大学生や高校生を中心に！未来のことを考えるなら未来を生きる子どもたちを中心にしたら良いと思う。
2	地域における課題が掲げられているが、そもそもそれが誤っている広場（イベントを行うような広場）は不要であり、低層部の商業機能もそんなに必要ではない。それよりも番町エリアになじまない景観となることに反対。違法駐車・たばこのポイ捨てなどそういったマイナスの影響がでないところへの対応を強化して欲しい。また、外から自転車が並んでいるような景観とならないようマネジメントをお願いしたい。
2	他の地域の事例を用いてエリアマネジメント活動を説明していただいたので分かりやすかった。一方、番町地域でのエリマネについてはまだイメージが湧きづらかった。
2	概念がやや抽象的でわかりづらい部分もあったが、具体的なケーススタディもあったので、やや理解が深まったように思う。
2	エリアマネジメントの概念は理解できましたが、ごみ・ポイ捨て・放置自転車・喫煙・騒音といった現実的な問題がどこまで対象に含まれてどのように是正されるのかが明確ではありませんでした。
2	参加していない方が文句を言っている感じがしました。子供たちがたくさん喜んでいて顔が見られました。工夫が必要ということも分かりました。
2	カタカナの意味は分かり切れていないと思いますが、様々な他の地域の事例などを見てなんとなくわかったような気になりました。
3	必要性が不明。自治体の仕事
3	具体的なイメージがまだ湧かなかった
3	これまでのエリアマネジメントの悪い例、天下り企業が独占、既成企業が推進
4	区の担当が内容を理解しているのか疑問に感じた

4	必要な意味が理解できない。そこに区の補助金とか天下りが発生したりするのかと思うと残念
4	住民主体なので、住民の参加が重要とも言われたが、参加したい人が参加すればよく、参加しない人の権利も守られないわけではないとも言われた。住民への説明なしに導入前提でエリマネ棟建設が都市計画決定されたということになると認識された。住民は、知らなかったところで、負荷を強いられることが決まっていたということなら、衝撃は大きい。番町のような地域の先行事例は見当たらず、そもそもそれぞれの地域で最適なものにしてゆくものであり、番町(二番町)でも、地域固有のものをつくり上げてゆくものであるなどと言われて、困惑した。参加者からの閉会直前の「目くらましのように聞こえる。」との発言があったが、私を含めて、多くの参加者が同様に感じたと思われる。
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遊びのような感じがする。法的、財源的、人的資源的に地方自治体がやるべきことだと思う。</li> <li>・自治会を英語にただけではないか。町会やマンションコミュニティは自治会の性格も兼ねているからそれで十分。</li> </ul>
無回答	日テレの敷地にエリアマネジメントの建物の必要性はあまりないと思います。保育園・四番町図書館・児童園の建て替え、いきいきプラザは老人向けと番町地区は足りていると思うからです。静かな住環境において人が集まる拠点は不要です。企画は、住民やデベロッパーなど任せで、見切り発車の施設は不要だと思います。

Q7	<p>イベントに限らず、地域の価値向上を目標とするエリアマネジメントに参加したいと感じましたか。</p> <p>1：既に参加したことがある 2：是非参加したい 3：興味のある内容には参加してみたい 4：現時点では参加したいと思わない ⇒そのように感じた理由</p>
1	負担が多い
1	・地域の価値向上につながるイベント。活動には参加していきたい。
2	住民と企業などが力を合わせて街を作る必要があるため
2	・住民が当事者として参加すべきと思うから
2	番町地区というのは、都心にあって特別な地区だと思います。昔からの住民の方々もある程度町の変化を受けていただきたいと思います。
2	竣工前のエリマネの在り方についても住民、区、日テレ、他企業と協力できる体制づくりに期待し参加したい。

2	地域に貢献したい
2	町づくりなどの団体を立ち上げ予定なので、ぜひ参加したいと思った。幼稚園、小学校のPTAをもっと巻き込んでもいいと思う。
2	そもそも番町エリアに賑わいは必要ない。住民は静かで安全な住環境を一番に望んでいる。一部の方（二番町町会）が勝手に賑わいを求めているのでそれを地域の課題としていることに疑問を感じる。イベントも行わないでほしい。そういう声をあげていきたい。
3	関わりたい気持ちはあるが、介護などで今は忙しい
3	勉強になる
3	地域の活動に参加することが自らの生活の視野を広げることにつながると理解したから
3	自分の住んでいる地域のことに関心を持っていきたいと思っています。
3	地域の価値向上とは何か？についての合意形成は難しいとは思いますが、議論を深める必要を感じずる。
3	環境教育とか広場を通じた活動で多世代、多様な人々の変化ができる活動に参加してみたい
3	日テレの盆踊りの会は良いと思う
3	住民として快適な生活、番町らしい雰囲気維持継続のため、内容次第で参加したい
3	KPI・SLAが明文化され、定期的なレビューを通じて未達時に是正できる仕組みが前提であれば、住民として関与したいと感じました。
3	どういうものなのか、まだ理解できていません。
4	日比谷エリマネの反省はあるのでしょうか？ここをきちんとして欲しい。現在の番町の森のような進め方になるのではと心配。エリアマネジメント手法をとるかどうかが。エリアマネジメントを採用しない選択もある。別のまちづくり手法も検討して欲しい。
4	今日の説明を聞いて参加したくなくなりました
4	イベントが迷惑
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・もともと誰も望んでいなかった「広場」、そこから「イベント」、そしてそれを管理するためか、収益を上げるためかよくわからない「エリマネ棟」と、どんどん勝手に盛り込まれてきています。</li> <li>・これらのものは、作られれば人が来て、それなりに評価され、定着してしまいますが、もともと地域で望まれたものではありません(日テレの方も「やりたい人がいるから」と、需要が先にあったのではないと発言されています)。コミュニティを醸成するという建前のものが、むしろ地域を分断する種になっています。もともとプライバシーを重視し、民生委員も入り込めないような土地柄のところにコミュニティセンターを自主的に作れというのは無理があります。やりたい人がやればよいというのは、コミュニティ醸成になりません。超高層化許可の引き換え条件としては皆に均等</li> </ul>

	<p>に貢献できるものでなければならぬはずだ。(イベントは反対も多く、均等な貢献にはなりません)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・番町ではマンションの管理費と一緒に町会費が取られることが多く、町会もしっかりしている印象を受けます。大体のマンションは価値向上に熱心で管理がしっかりしており、ワンルームマンションも少ないので地域が荒れていることもありません。これと重複しておせっかいをいただく必要はないと思います。</li> <li>・ましてや、運営費をイベント収入に頼るならイベントがなるべく多いほうがよいとなりかねません。とんでもないことです。エリマネ棟はやめていただきたい。土日は静かに暮らしたいです。</li> <li>・250mの半径の住民の生活を豊かに、とも謳われていますが、イベントによっては4割が地下鉄で帰って行きます。中古車売り場のような「のほり旗」が立ったり、番町にふさわしくない、「普通の公園でできないこと」をどうしてここでわざわざやるのか、やや憤りを感じています。</li> <li>・収益を図る方向の団体に「うるさいのでやらないで」と進言するために参加することは大変な負担ですし、事実上無理です。またもや分断になります。最初からやめておいたほうがよいです。</li> <li>・町会も神田地区とは違った活動形態ではあるが、割合きちんと活動していると思う。これ以上のものはいらない。近隣と関わらなくて済むので都心に住んでいるとか、特に番町はプライバシーを重視する人も多いので、仮に、個人情報登録するなどとなると大変な抵抗があると思う。(町会に要援護者名簿などはすでにあるはず)。</li> <li>・なぜ日テレ再開発にエリマネ棟が組み込まれたのか、何のためなのか、ずっと説明がされないまま、「皆さんで考えてください」と言われ、なんなのか、と思った。番町のようなところのエリマネの例がないということは不要ということではないか。実験台にされるのはかなわない。</li> <li>・公民館のようなものを作る意図なら、区が貸借契約を結び、区が運営するなり、委託してください。企業に頼ると、企業の要請にはノーと言うべき時も言いにくくなる。権益、運営主体の偏りも起きがち。</li> <li>・以前のシンポジウムでは日テレ通り振興会？沿道まちづくり協議会に関わってもらうようなことを聞いた気がする。これらは沿道の商業関係の方が多く、250m内の住民とは異なる。団体に運営に関わってもらうと、比重がおかしくなるのではないか。</li> </ul>
無 回 答	よくわからない
無 回 答	住民は知らなかった時点で、住民に負荷のかかる(かも知れない)ことが決まっていたことに、憤慨している。取りやめてもらいたいが、「既に行った都市計画決定の中に位置づけられている」ということを理由にやめられないとしたら、参加したいとは思わないが、知らないところで、一部のイベント業者等の暴走で不本意な状況にならないように、見張り続けねばならなくなったと思っている。

Q8	地域をよりよくしていくため、多様なメンバーと意見交換を行う場が番町地域に必要と感じましたか。 1：とてもそう思う 2：そう思う 3：あまり思わない 4：全く思わない ⇒そのように感じた理由
1	マンションが増え個人で顔を合わせる機会が少ないため
1	これまであまりにそれが欠けていたから
1	いろいろな価値観、意見があることは当然ですが皆で意見交換を重ねていくことで合意形成を作っていくことが大事だと思います。
1	エリマネは早めに検討を動かすべきとの説明と基本計画が見えてからとの話と完ぺきに矛盾していると思います。
1	よく分からない質問をする方もいらっしゃるので、円滑な地域活動を推進するために必要なのかも（同意者を集める）
1	当然ですが、タックスパイヤーとしての権利です
1	皆の意見、具体化が必要と感じた
1	民間事業者・行政・住民・地域の学校が同じテーブルで運用状況を検証し是正できなければ、エリアマネジメントは形骸化すると思います。
2	町会、子供が小さいときはPTAいろいろボランティアはやってきた。新しい住民がすごく増えて今までの不文律ルールが通じないと感じることは多い。その融和についてのひとつの手段がエリアマネジメントになると私は思うのですが・・・。
2	多様な意見を持った人々の住んでいる地域と理解しました。自分とは異なる意見を持ったグループの人たちにもリスペクトを持つルールを設定いただきたい。
2	無関心であることは地域が荒れてしまうと思うから
2	マンション住民が多く、日々の接点が少ない。防災や災害発生時に住民同士の共助が必要と思うため
2	現在参加している方々が年齢層高めなので、もう少し若者の意見や作戦を聞きたい。幼稚園や小学校の保護者の意見があっても良いのでは？と思った。
2	絆をもう少し増やしたい。
2	実際に意見を述べている住民が実際に自分で活動して欲しい。
2	あくまでも住民の意見をわきまえて進めるなら良いと思います。
2	情報交換ができる。
2	千代田区には特別支援学校がなく、障がいのある人と触れ合う機会が少なく、知らないから怖いとされているので、触れ合う機会のあるイベントを8回開催しました。地域の企業、高齢者、こどもが楽しみにしてくれるイベントになってきました。
3	町会の活性化が大切
3	意見を言う方は言うだけでなく行動もしていただきたいと思いました。

3	要望は日テレには伝えているので、今回のようにフェーズ毎に適切に行われることが必要
3	多様なという割には私のような年代の人がほとんどいなかったもので、このようなことを行うたびにどんどん意見が偏ってしまう気がしたから。
3	既にこのような場は十分にあると思うから
3	日テレも無茶はせぬだろう
3	先祖代々の番町地区にお住まいの方と最近住み始めた方とでは考え方はかなり開きがあるのではないかと想像されます。長く住んでいる方は、あまり変化を求めないので？最近住み始めた方は、かきまぜるだけかきまぜてまた転居される可能性が高いのではないかと。この地域の開発はとても難しいと思います。
3	番町エリアの住民は、静かで落ち着いた住環境を望んでいます。一部の町会（二番町町会などの住民があまり参加していない）が掲げる「にぎわい」を地域課題と位置づけ、それを根拠に現行ルールを変更して進める再開発は認めない。意見交換を行う場を作るという名目でさらに日テレに都合の良い再開発が進むことに反対する。
3	多様なメンバーというところが少し引っ掛かります。様々なお立場の方がいらっしゃると思いますが、番町はやはり日本一の住宅地ということで住民の方々のご意見を最も尊重することが千代田区としても地域の価値を守ることになるのではと思います。
4	エゴイストの地域
無 回 答	やりたい方がやればよいのではないかと。 ただ、現在、区の後援が乱発されている印象がある。主体がはっきりしなかったり、商業的なものに後援をつけるのはよくない。

Q9	Q8で「とてもそう思う」・「そう思う」とお答えした方にお伺いします。 意見交換の方法について、ご意見があればお教えください。
	マンション同志の交流会などあればどうか。イメージはパリの隣人祭？マネジメント棟をそんなことにも使えないか。
	地域のイベント
	テーマを定めたワークショップの開催など
	定期的に支所などでミニシンポジウムを行って開催していただければ良いなと思います。
	今回のようなシンポジウム定期的に週末に
	リモート会議システム（zoom、teams など）を活用することも1つの方法だと思います。
	大変ではあるが、このようなシンポジウムの機会を
	第1, 2, 3回のシンポジウムを定期的にでも不定期的にでも続けるべき
	定期的な地域での開催
	ミーティングの場、団体を設置していただいて良いと思います。
	不満や不安な意見だけでなくアイデアや前向きな意見が聞きたい。人に作ってもらう街じゃなく自分たちで作る街みたいな形。若者の意見が聞きたい。

ちゃんと中立の立場で今日のように先生がいらっしやると建設的な議論になると感じる。
「前向きな」意見交換ができない方が本日もいたかと思えます。そういった方が発言することで、様々な方との意見交換ができないと感じます。「前向きな」メンバーの意見を聞きたいと思えます。
様々なステークホルダーを踏まえた議論を促進するための場を定期的に設けるのが有効かかと思った。オンラインでもオフラインでも。
予め意見質問・回答取りまとめをし、それを前提に集合した会が必要
千代田区で子どもを育てるには、地域の開発に地域住民として関わるべきだと考えるため
年2回程度、ごみ、駐輪、騒音、人流などについて KPI・SLA の達成状況を確認し、未達成時には是正を議論できる公式なレビューの場を設けて欲しいです。単なる報告会ではなく、検証と改善を目的とした場が必要です。
数か月に一度の会合

Q10	今回のシンポジウムを踏まえ、改めて思い描く番町地域の将来像などがあればお教えください。
	江戸時代からあまり変わらないということは道路が狭いということ。車の通るところと徒歩(+準じる)が優先のところを分けていってもよいのではないか。
	持続的に社会を維持するために、住民は自分の利益ばかり考えることを改めるべき。
	エリアマネジメント＝「イベントや」という考え方は、危険だな、思い込みだなど思いました。「イベントや」でないエリマネをやっていくことは可能だと思いました。広場や(部室?)施設の使い方のルール作りなど。
	歴史と伝統をとり分け重視するべきである。
	日テレのスタジオ棟の風害で住宅環境が壊された。今後の計画に教訓とすべし。
	多くの方に地域の活動に参加してほしいと思いました。
	番町地区は歴史的な文教地区です。いろいろ再開発はあるかと思いますが、土地の性格として落ち着いた文化的なエリアの雰囲気は守られていくと思います。
	地区計画が適切に履行されることを望む。
	地域の人々が主体となって、エリアの価値を高める活動を進める。地域のつながりと当事者意識の高い住宅地。
	大規模開発は麴町大通り沿い限り、一筋内側に入れば、落ち着いて街並みが続くような街づくりを目標にするのがやはり良いと思います。
	これから未来を担う私たちのような若者が中心となったこのような場がなければ、あまりよくなるのでは?と思った。もっと若者向けにこのイベント?シンポジウムを行うべきだと思った。もっと若者が中心となったまちづくりをしてほしい。

若い世代にも地域活動へ参加したいと思わせるような、全員が参加しやすい場を提供できるような地域。
基本は静かな住宅街、文教地区。それをサポートする地域の為の商業。
まちの新棟代謝の観点からその時代に応じて建物の建て替えも必要だと思う。山王祭は江戸時代から続く祭礼でもあり、将来世代につないでいきたい。
落ちついた文教地区であってほしいと思うが、駅の周辺は活気と華やかさがあって良いと思う。静と動のバランスのとれた魅力的な地域であってほしい。
将来を担うもっと若い方々の参加を勧誘された方がよろしいかと思いました。10代、20代、30代、40代に対して探求して頂きたいです。
日テレ開発を進めていくことが重要と思います。遅れると日テレ撤退により弊害の方がよろしくないと思います。
街の活性化に向けて住民と店舗、ワーカーが「良いまち」と思えるヒューマンスケールの街づくりを番町で進められたら良いと思います。
番町地区の静かな住環境が保たれている街に高層ビルがある。住民と働く人が安心して過ごせる地域をイメージしたいです。
土日などでも活気があり、品があり、笑顔があり、な地域にしたい。人にやさしく動物（ペットにも）にやさしい街。新スポットになるような、裏原宿ならぬうら千代田とか。若者もお年寄りも生活できる街が理想かな。エリマネのことでいろいろな意見が出ましたが、外部を排除したい！よそ者は入ってくるな！静かに暮らしたい！って言っているように聞こえる。この意見の年齢層が高めで新しさがなくガッカリ。でもこういう意見も大切だよなと思う。
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな建物は、周辺の住環境と調和することを最優先とし、建物は外観に十分な緑を取り入れた自然で落ち着いた景観とする</li> <li>・テナントは番町の品格にふさわしい質の高い店に限定し、地域の静けさと文化的価値を損なわないこと</li> <li>・駐車場、駐輪場は外部から視認されていない計画とし、街並みへの影響をおさえる</li> <li>・ゴミ問題や違法駐輪の発注を防ぐ観点から過度な人の集中や賑わいを生むイベントは、開催せず、静かな住環境の維持を前提とした運営をする。</li> </ul>
区や事業者頼みでは実現できるとは言い切れない。最新の事情が良く判った。
日テレさんの高さ制限を80mより60m、他の日テレ通りの建物と揃えると良いと思います。
高さや規模は前提として受け入れた上で、番町らしい品格と静けさが美しい緑と実効性ある運用ルールによって長期的に守られる街を望みます。建設計画だけでなく、完成後の管理と公式ガバナンスが制度として担保されることが不可欠だと考えます。
閑静な住宅街
千代田区では、障害のある人たちの選択肢が少なく「障害のある人が働くカフェ」が出来たら優しい街になると思います。地域の子どもの高齢者による見守りが必要。障害がある子どもがいる方の相談先が必要。

周辺の年 20 回近くある学校行事や説明会(これは文教地区だからよい)による音や来訪者に加えて、広場でのイベントが行われ、土日は家にいられなくなる。「イベントがあればあったでいい」と「休まらないのでやめてほしい」の分断が続いたままの将来像しか描けなかった。高齢者が伝統を重視して後ろ向きになっているようにも言われているが、子や孫が住むことが多い。「番町」だから代々住み続けるのであって、「利便性」という言葉が全面に出た普通の街は、子や孫も望んではない。

「利便性」と言っても、経済性により、店舗等がずっと続く保証はない。(四谷のコモレの 100 均やドラッグストアも閉鎖された。)利便性が必ずしも保証されない超高層複合ビルが建ってしまう一方で、「超高層ビルがなく、品格があり治安が良く、夜と休日は静かという番町ではなくなってしまう」と思った。

※申込みの際に同意いただいた「番町次世代シンポジウムの進め方に関するルール」に反すると判断した回答や質問に無関係なご意見については掲載しておりません。